



横浜人形の家

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町18
TEL 045-671-9361 / FAX 045-671-9022
<http://www.doll-museum.jp/>

報道関係者各位
プレスリリース

2017年10月吉日

アートとユーモアが合わさった “人形劇”の観念がかわる 奇妙で美しい6つの夜

横浜人形の家は、12月16日(土)あかいくつ劇場にて、人形劇団ココンの公演を開催します。

糸にあやつられ生まれる、ブラック&シュールな短編と抽象的なオブジェの動きによる不可思議な空間の数々。マリオネット*をはじめさまざまな手法を用いて独自の世界を切り拓き注目される人形劇団ココンの、アート性とユーモアが合わさったマリオネットの特徴を生かした作品集です。立体アニメーションの試みなど、“人形劇”の観念がかわる、美しくてちょっぴり可笑しな6編の夜をおくります。

* 西洋の糸あやつり人形

【場 所】 横浜人形の家 あかいくつ劇場

【日 時】 平成29年12月16日(土) 11:00 / 14:00

【内 容】 「糸による奇妙な夜」

【キャスト】 作・演出・美術・出演: 山田俊彦

音響: 阪東亜矢子 照明: 吉田武司

【料 金】 大人(高校生以上)2,000円 / 小人(3歳以上~中学生)1,500円

※全席自由 ※3歳未満のお子様はお膝の上での鑑賞は無料

※上記観覧料で横浜人形の家の特設展示もご覧いただけます

【ご予約】 横浜人形の家ホームページ(<http://doll-museum.jp/>)

【協力】 公益財団法人 現代人形劇センター



<公演チラシ>

第1夜 生誕の夜

神聖な夜。赤ん坊が生まれて、やがて踊りだすのは……。

第2夜 8つのシカク

8つの立方体が動きながら表れる、いろんなカタチと表情。

第3夜 ぼくってなに?

自我に目覚めた“バクダンくん”の命を懸けたショートショート。

第4夜 シカクの枠

立方体のカケラたちがさまざまに組み合わせたり、次元は交差して……。

第5夜 大きくなりすぎたぺぺちゃん

大きな箱に入れられ連れ出されたペット“ぺぺちゃん”の正体は……。

第6夜 まわるカタチ

1本の糸で吊られた立体によって生み出される立体アニメーション。



<生誕の夜>



<ぼくってなに?>



<8つのシカク>



<まわるカタチ>

人形劇団ココン

関西を代表する糸あやつりの名手飯室康一とマリオネットの世界的な巨匠アルブレヒト・ローゼルから学んだ山田俊彦が2001年に旗揚げ。以来、子どもから大人を対象とした作品までcocon(繭)から生み出される独自の世界を全国各地に届けている。他劇団作品の演出・人形製作や、糸あやつりの継承と新たな創造を目指すITOプロジェクトのメンバーとしても活躍中。日本人形劇大賞金賞受賞(01、06年)。

本件に関する問い合わせなどの連絡先

横浜人形の家 佐久間 まで

TEL 045-671-9361 / FAX 045-671-9022 / E-mail info@doll-museum.jp